

秋空と黄金色

心なごむ原風景



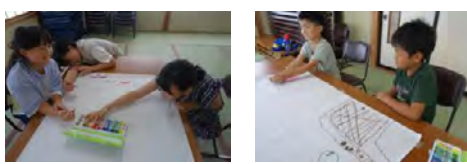
**特集**

## 子どもたちでにぎわった夏の田沢コミセン



▲講師 小野寺真さん(元田沢)

小学校での学習が奏功し柔らかな雰囲気の中英語で遊ぶことができました。関係各位に感謝申し上げます。省みるに、多学年が一緒に活動内容に更なる工夫が必要だったかと。



講師を元田沢の小野寺真さんに引き受けてもらい、自己紹介やじゃんけん、アルファベットの発音を学んだり、英語だけのアニメーションを見ました。

7/31 **もっしえ英会話教室**

田沢にあったらいいなと思うものを落書き感覚で書いてもらいました。その中で、コミセン開放中に実施したり、九月には星空観察を計画しました。

8/7 **未来の田沢を絵で表現してみよう**

子どもたちの夏季休暇中のコミセン開放事業として、今年は強力な助っ人のもと内容も充実し、子供会とも連携して思い出に残る様々な事業を行いました。

8/3 10 17 **モルックで遊ぼう**

田沢地区からモルックのチームが大きな大会などに出たらカッコイイよねという思い付きから、子ども達に体験してもらおうと、小学生チーム、中学生チーム（各三名）を組みました。ゲームでは、うまく倒せて大声を上げたり、悔しくて涙を浮かべる子もいました。



▶中学生が  
事業に協力

8/4 **花火とかき氷を食べよう**

夏と言えばかき氷と花火は欠かせません！まだ暑さが残る時間帯に、好きな味のかき氷を食べました。子ども達は舌を青や緑色にして美味しそうに食べていました。涼しく薄暗くなったら花火。一番人気は線香花火だったかな？



▲青少年育成推進員  
丸山清さん(元田沢)

夏休みコミセン開放に参加して、肩を並べて宿題後にモルックでリフレッシュ。ご褒美にパフェを作って食べ気分も爽快。互いに元気をやり取りした記憶に残る夏に満足。更なるワクワクが楽しみです。

8/20 **カヌー体験&BBQ**

平田海洋センター艇庫でカヌー体験をしました。子ども達は一人用のカヌーに乗って初めは進まずに苦戦していましたが、コツをつかむと沼の奥まで行けるようになります。水の上で涼しさを感じられたようです。バーベキューも沢山食べて、元気に遊んでいました。日頃会えない友達にも会えて、楽しい思い出が作れたようです。



**参加者の声**

★アルファベットは知っていたけど、音読みが難しかった。楽しかったからまたやりたい！ア二メが面白かった！

★初めてモルックをした。負けただけ楽しかった！

★花火がきれいだった。久しぶりに友達と会えてうれしかった。かき氷は甘すぎたけどめっちゃ面白かった！

★「かき氷なんて何年ぶりに食べたかな？食べる機会ってなかなか無いよね。」「おいしい。」「とお母さんが話してくれました。」

★カヌーとボートは怖かったけど、楽しかった！

★カヌーでたくさんこいで、焼きそばをたくさん食べて、夏休みの思い出を作れて楽しかった。

★みんなと遊んで楽しかった！コミセン開放が終わって寂しいけど、学校で楽しくやりたいです。



# 着々と進行 地区防災計画作り

現在、小林山元、西坂本、楯山、元田沢自治会で地区防災計画作りが進んでいます。前号では楯山自治会の取組みを紹介しましたが、今号では各地区防災計画の進捗状況を報告します。

## 小林山元、西坂本地区

小林山元、西坂本自治会では、元平田町社会福祉協議会職員で遊佐町在住の防災士、菅原千佳さんの指導のもと共同で地区防災計画作りに取り組んでいます。これまで3回の検討会を行いました。

1回目は防災への意識付けの講話を聴き、2回目は女性のための防災教室を行い、日頃からの衣食住についての関心の高さが強く感じられました。3回目は危険個所の現地確認等を実施して、集落地図に落とし込み作業と緊急一時避難場所の検討も行いました。本部はやまもと農村交流センターを想定し、小林は小林温泉、西坂本寺沢地区は斉藤徹さん宅跡地、曲沢地区は石黒一喜さん宅ハウスとする予定です。

高齢者の割合が高く、また体の不自由な人もいますので、自主的に早めの避難が出来るか心配です。計画に基づいた日頃の避難行動の意識づけと避難訓練が大事だと思います。



▲女性のための防災教室



▲崖崩れ箇所

## 楯山地区

楯山自治会では、各世帯の「要避難支援者、具体的な避難行動、危険個所」の調査に基づき、危険個所の現地調査を進めています。

これまでは自治会役員が中心でしたが、今後は新たな策定組織が中心となります。小林山元、西坂本、元田沢も精力的に策定を進めており、地域組織や住民を巻き込んだ流れとなっていて、とても優れた策定の模範になると思います。

「大雨で、線状降水帯に入った、土砂災害警戒情報を見ながら、危険レベル3になったら隣近所にも声がけして計画にもとづいて避難しよう。」というように、地域の人たちが自発的な行動ができるような計画にしてゆく必要があります。このため、防災意識を高めるための研修会や地区のわがままクラブや婦人会、福祉部的な組織、企業や知識人等積極的に参加してもらい、地域の人たちが自分たちのために作った防災計画にしたいと考えています。



▲地域調査



▲実例箇所など

## 元田沢地区

元田沢自治会では、防災士の阿部一郎さん指導のもと、自治会三役と理事代表（男性1名、女性2名）、民生委員1名、消防団幹部団員2名の計9名が中心となり計画作りに取り組んでいます。

6月から概ね月一回のペースで作業を進め、ハザードマップに載っている土砂災害危険個所の現地確認や、避難の際に倒壊の危険性のあるブロック塀や建物等の場所の現地確認、世帯状況と避難時要支援者の確認、避難所や避難ルートの検討を行ったところです。元田沢地区は、田沢橋からお寺周辺まで市道沿い1.7kmに人家が連なる集落のため、避難所については田沢コミセンと旧田沢小学校のほか仁助新田の生涯学習センターも含める予定です。

また、定期的に行っているサロン活動でも、阿部防災士の指導により、国土交通省が作成している「逃げキッド」を使い個人の防災行動を時系列に整理し理解するマイ・タイムライン研修を行いました。当日は地区民30名弱が参加して、余裕を持った安全な避難について学びました。

## 10/29(日)の市総合防災訓練に参加しましょう！

朝8時前後で日本海沖を震源とする地震を想定した緊急放送が流れます。各自、テーブルの下身を隠すなど安全を確保する訓練を行ってください。その後は、自治会ごとの訓練となります。



▲地区内点検



▲マイ・タイムライン研修



CoCo老番屋 鶴岡道形店オーナー  
前野 智さん(元田沢出身)

高校を卒業後に北海道の短期大学に入学し二十歳で株式会社老番屋（カレーハウスC.O.C.老番屋）に就職。三十二歳にカレーハウスC.O.C.老番屋鶴岡道形店にて独立し現在に至ります。

田沢の思い出は小学三年生から始めたサッカーです。小学生の記憶は正直サッカーしかありません（笑）そのくらい没頭してました。私達の年代は同級生はもろろん、指導者、先輩、後輩に恵まれ、大会である程度の結果を残すことができていました。しかし当時、飛鳥中学校（現東部中）にはサッカー部が無く数年かけ父兄らの働きかけで私達が中学校に入学する年にサッカー部が設立さ

れました。現在、私が当時の親の年代になり感謝はもろろんですがいろいろ考えさせられます。

二〇一二年から当社ではキッチンカーを導入しておりイベントはもろろん企業や地域の子ども会など様々などところに出演しています。田沢コミ振からもご依頼頂き、文化祭？などにも出店させて頂いており、生まれ育った地元と仕事を通して関われることは嬉しい限りです。今後も微力ながら田沢コミ振活動に貢献できれば幸いです。



みんな、おべっだが〜

## おらほのかがやき人 がんばり人

一生懸命ひたむきに地域と関わり活躍している人をご紹介します。



無人ヘリ防除オペレーター  
後藤 寛明さん(南田沢)

農業経営を継いで、二十年になります。近年異常気象となつていますが今年も極端な天候に頭を悩ませています。「農業は毎年一年生」の言葉通り毎年、いろんな経験をしながら水稲栽培をしています。生産組合や、農作業受託組織など、いろいろな組織に参加させて頂きそこで先輩方に相談し、効率のいい作業や栽培方法、機械の使い方など様々なアドバイスを頂けるのはとてもありがたいです。

無人ヘリのオペレーターも二十年になりました。早朝からの作業なので、皆様にはご迷惑をおかけしております。砂越飛鳥地区以外の約四五〇haの水稲と大豆の防除を二十代から六十代の七人のオペレーター、二チームで行っております。防除チームも、オペレーター不足が近年の重要課題です。無人ヘリのオペレーター同様、農業者の減少による担い手不足が非常に深刻な問題だと思えます。平場に比べて作業労力が多く一経営体の限界もあると思います。

資材や、機械、燃料等の高騰で厳しい近年ですが、無理をせずに気持ちに余裕を持って仕事をしたいと思えます。





# 9/3 スポーツフェスタ

学区民大運動会に替わる  
スポーツフェスタ。  
当日は子どもから大人まで  
39名がグラウンドゴルフとモ  
ルックに挑戦しました。

### モルックとは

円柱の棒を的（違う数字が記されている12本の棒）に投げて倒れた本数や数字を足していき、ピッタリ50点になったチームが勝ちというゲーム。

フィンランドで開発され、国際大会もある。



## 7/30 ちょこっと介助術



「背中にとつと手を添えて、笑顔と言葉も添えて・・・」あなたたちちょこっとの術（すべ）で救われる人がいます。介助する人される人、互いに思いやることが大切だと学びました。

## 9/16 田沢の夜空を楽しむ会



田沢小学校で教頭先生だった小野修志さんを講師に、星座や星について学びました。あいにくの曇り空でしたが、研修室でアプリを使いながら楽しむことができました。

### 山村活性化対策事業の不採択について

田沢・山元地域の所得向上を目指して申請しました山村活性化対策事業については、誠に残念ながら不採択となりました。

#### 不採択の原因

事業内容は多岐にわたっているが、他地域の計画と比べ地域特性に応じた取り組みが見られないこと。事業成果の金額が高額であり、補助金を活用しなくても独自で取り組みが可能であること。

#### 今後の対応

地域の特性に応じた商品開発や取り組みについて検討する時間が足りないことや、平田総合支所管内の他地域と連携した取り組みを得られなかったことから、今年度中の三次募集に再申請することは断念することといたしました。

しかしながら、地域の所得向上や交流人口の拡大によるにぎわいづくりは田沢コミ振の重要な課題であることから、今回の貴重な申請内容を参考にして他の補助金等の活用も含め検討を続けてまいりますので、その節には皆さまの積極的な参画をよろしくお願いいたします。

### あとがき

田沢の夜空を楽しむ会で、空にスマホをかざすと星座が映し出されるというアプリを使いましたが、それがとにかく面白い！日中でも雨でも、家の中でも星座を見つめることができるんです。地球の裏側の星座も見られるんですよ。画像も繊細で綺麗でした。

皆さんもスマホにいろんなアプリを入れておられると思いますが、おすすめなどがありましたら、ぜひ教えてください！アプリで新しい発見があるかもしれません。長堀

**電話詐欺から身を守ろう！**  
NTT東日本では、70歳以上の契約者または70歳以上の方と同居している契約者のナンバーディスプレイの利用料金を無料にしています。問い合わせ・申込みは、NTT東日本 特殊詐欺対策ダイヤル0120-722-455まで。